

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

定率法で減価償却を実施している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税込額で表示している。

2. 基本財産及び特定資産の明細、増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の明細、増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	20,000,000	0	0	20,000,000
小 計	20,000,000	0	0	20,000,000
特定資産				
野立看板引当資産	1,000,000	0	1,000,000	0
屋外広告物引当資産	0	200,000	0	200,000
特定預金引当資産	1,500,000	0	0	1,500,000
全国大会引当資産	1,000,000	0	0	1,000,000
青連協事業引当資産	1,500,000	0	0	1,500,000
小 計	5,000,000	200,000	1,000,000	4,200,000
合 計	25,000,000	200,000	1,000,000	24,200,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	20,000,000	(0)	(20,000,000)	(0)
小 計	20,000,000	(0)	(20,000,000)	(0)
特定資産				
屋外広告物引当資産	200,000	(0)	(200,000)	(0)
特定預金引当資産	1,500,000	(0)	(1,500,000)	(0)
全国大会引当資産	1,000,000	(0)	(1,000,000)	(0)
青連協事業引当資産	1,500,000	(0)	(1,500,000)	(0)
小 計	4,200,000	(0)	(4,200,000)	(0)
合 計	24,200,000	(0)	(24,200,000)	(0)

4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
構築物	617,750	436,480	181,270
野立看板(伊野)	617,750	436,480	181,270
電話加入権	72,800	0	72,800
敷金	553,629	0	553,629
合計	1,244,179	436,480	807,699

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の 名 称	交付者	前期末 残 高	当 期 増加額	当 期 減少額	当 期 末残高	貸借対照表上の 記載区分
助成金運営事業収益	全法連	0	2,000,000	2,000,000	0	一般正味財産
受託事業収益	高知県	0	23,041,068	23,041,068	0	一般正味財産
受取全法連助成金	全法連	0	15,326,000	15,326,000	0	一般正味財産